

令和6年度事業報告

<はじめに>

令和6年度は11月からフリーランス新法が施行され、新契約(包括的契約)方式への移行を検討するなど、当シルバー人材センターにとって対応に苦慮した1年となりました。

受託事業受注状況において、職群班の高齢化等により昨年度比111件の受託件数減となりましたが、2つの選挙看板設置事業を受託するなど6,518千円の契約金額増となりました。派遣事業の件数は5件減少したものの、契約金額は1,824千円増となりました。その結果、受託事業と派遣事業の契約金額合計は8,342千円の増となりました。次に財務状況は、毎月の収益と費用状況を評価して収支相償を図りましたが、1,573千円の当期経常増となりました。会員数は昨年に続き増加し、6名増の481名となりました。安全就業について傷害事故が3件と損害事故が4件発生しました。傷害事故では草刈時の怪我、剪定での死亡事故と帰宅途中の怪我、損害事故では草刈機の石飛事故が2件と清掃での器物損壊と剪定での屋根破損事故を起こしました。8回の講習会や研修会を実施し、108名の会員が参加しました。社会貢献活動では、城跡周辺清掃ボランティアと今田支所前で剪定講習会を行い、76名が参加しました。

1. 事業運営について

(1) 月別受託事業実績及び職種別の実績

令和6年度月別受託事業実績は、昨年度に比べ2つの選挙看板設置事業を受託し増加しました。その結果、受託件数は2,671件、就業人員は実人員307人・延人員26,225人、契約金額は129,734千円となりました。昨年度契約金額123,216千円に対し、6,518千円増となりました。

月別受託事業実績

(単位:件・人・円)

月	受託 件数	就業人員		契約金額				昨年比 (契約金額)
		実 人員	延人員	配分金	材料費等	事務費	合計	
4	167	231	1,990	8,090,612	130,373	923,598	9,144,583	477,153
5	226	238	2,200	8,727,686	164,713	1,020,577	9,912,976	▲316,408
6	275	232	2,302	10,081,501	228,785	1,173,963	11,484,249	505,693
7	323	237	2,620	11,482,773	341,100	1,323,069	13,146,942	592,065
8	257	239	2,330	9,732,739	244,217	1,138,743	11,115,699	272,191
9	279	240	2,481	10,857,805	255,306	1,247,545	12,360,656	▲195,260
10	259	248	2,575	13,410,899	271,296	1,693,075	15,375,270	2,322,740
11	246	246	2,404	11,060,978	289,709	1,449,037	12,799,724	407,586
12	221	224	2,058	9,027,457	231,866	1,055,503	10,314,826	891,074
1	136	197	1,689	6,782,361	112,107	804,459	7,698,927	717,778

月	受託 件数	就業人員		契約金額				昨年比 (契約金額)
2	125	199	1,641	6,472,442	75,916	775,366	7,323,724	64,129
3	154	212	1,935	7,951,007	166,160	939,295	9,056,462	779,458
計	2,671	307	26,225	113,678,260	2,511,548	13,544,230	129,734,038	6,518,199
昨年	2,782	338	26,214	109,908,826	2,816,680	10,490,333	123,215,839	
比較	▲111	▲31	11	3,769,434	▲305,132	3,053,897	6,518,199	

*就業実人員計は、各月実人員の計ではなく、年間実人員を示す。

(2) 職種別の実績状況

職種別の実績は次表の通りです。2つの選挙看板設置就業などの増によりサービス分野が6,233千円増、清掃就業増により運搬・清掃・包装分野が4,500千円増となりました。

職種別の実績

(単位:件・円・人)

職 種	受注 件数	契約金額			う ち 配分金	就労 延人員	昨年度比較 (契約金額)	
		民間	公共	計				
事務的	15	76,244	399,187	475,431	421,293	150	▲109,664	▲18.7%
販売	3	495,044	0	495,044	442,007	67	▲100,858	▲16.9%
サービス	83	15,071,467	28,169,787	43,241,254	38,101,932	6,697	6,233,122	16.8%
農林漁業	358	12,980,949	501,565	13,482,514	11,463,070	1,437	▲2,436,278	▲15.3%
生産工程	6	1,936,027	0	1,936,027	1,709,218	284	▲1,538,771	▲44.3%
建設・ 採掘	2	30,481	142,562	173,043	154,510	44	▲29,709	▲14.7%
運搬・ 清掃・ 包装等	859	48,196,813	21,733,912	69,930,725	61,386,230	17,546	4,500,357	6.9%
合 計	1,326	78,787,025	50,947,013	129,734,038	113,678,260	26,225	6,518,199	5.3%

(3) 年度別派遣事業の動向

派遣契約は、受注件数が5件減、契約金額が1,824千円増、就業実人員が1人減となりました。契約高は最低賃金上昇等から昨年より3.1%増、事務費も0.2%増となりました。

年度別 派遣事業の動向

単位(件・千円・人・千円)

年度	受注 件数	事務費	就業実人員	契約高	前年度比較 (契約高)
27	43	2,012	40	18,904	7,330
28	48	2,952	45	29,964	11,060
29	69	4,038	67	41,272	11,308

30	87	4,860	79	49,228	7,956
元	96	6,465	99	60,475	11,247
2	116	5,908	108	54,979	▲5,496
3	116	5,598	110	55,504	525
4	87	5,123	99	56,615	1,111
5	88	5,496	100	59,615	3,000
6	83	5,508	99	61,439	1,824

(4) 令和6年度理事会開催状況

本年度は7回の定例理事会を開催し、次の決議と協議(主項目)を行いました。

開催日時	内 容
第1回 令和6年4月25日(木)	決議事項 令和5年度収支補正予算(第2号)訂正について 令和5年度事業報告について 令和5年度収支決算並びに監査報告について 令和6年度定時総会の開催について 協議事項 年間スケジュールについて シルバーの日ボランティア及び親睦旅行方針について 「Smile to Smile」の活用について
第2回 令和6年5月30日(木)	常務理事辞任に伴う後任常務理事選定について
第3回 令和6年6月27日(木)	協議事項 安全委員会活動について 理事・地域班長合同会議について
第4回 令和6年8月23日(金)	決議事項 シルバー人材センター利用規約及び会員業務就業規約の制定について 新たな契約方法に移行する場合の変更の届出について 協議事項 清掃ボランティア実施詳細について 令和6年最低賃金改定について
第5回 令和6年10月25日(金)	決議事項 規程第4号事務費規程改定について 規約第1号配分金規約改定について 協議事項 長年就業規定運用について 令和6年度配分金改定について 外部理事及び外部監事の選任について

第6回 令和7年1月24日(金)	決議事項 令和6年度補正予算について 令和7年度会費及び保険料について 令和7年度役員賠償責任保険加入及び役員負担について 協議事項 令和7年度事業計画方針案について 令和7年度配分金について 「Smile to Smile」の全会員ID登録と使用方法について
第7回 令和7年3月25日(火)	決議事項 令和6年度収支補正予算(第2号)について 令和7年度事業計画について 令和7年度収支予算について 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みについて 基準第3号安全・適正就業基準改定について 協議事項 区分経理・新会計基準への移行時期について 令和7年度定時総会(5/30)開催方法に向けて 職群班会議検討項目について 会費徴収方法について

(5) 令和6年度会議及び業務の開催状況

本年度は、次の会議及び業務を行いました。

実施日			会議・事業名	実施日			会議・事業名
4	19	金	入会説明会	10	18	金	入会説明会
	25	木	決算監査・第1回理事会		25	金	上期監査・第5回理事会
5	20	月	入会説明会		25	金	第1回会報編集委員会
	30	木	令和6年度定時総会・第2回理事会		30	水	シルバードライバーズスクール
6	7	金	親睦グラウンドゴルフ大会		31	木	兵シ協事業推進大会
	11	火	兵シ協定期総会	11	8	金	会員親睦旅行
	20	木	入会説明会		11・12		兵シ協剪定講習会
	21	金	兵シ協スマホ活用講習会		19	火	生活支援研修
	27	木	第3回理事会		20	水	入会説明会
	27	木	第1回親睦委員会		12	4	水
7	1	月	但丹ブロック会議	6		金	但丹ブロック会議
	16	火	第1回安全委員会	10		火	しめ縄づくり講習会
	18	木	地域班長・理事合同会議	20		金	入会説明会
	19	金	入会説明会	1	20	月	入会説明会

7	22	水	生活支援講習会(料理)	1	24	金	第6回理事会
8	6	火	但丹ブロック理事長会	2	14	金	栗剪定講習会
	20	火	入会説明会		20	木	入会説明会
	23	金	第4回理事会	3	4・6		草刈・草引職群班会議
	23	金	第2回親睦委員会		7	金	剪定職群班会議
9	6	金	健康づくり講習		19	水	入会説明会
	20	金	入会説明会	25	火	第7回理事会	
	27	金	シルバーPR活動城跡清掃				

2. 制度運用

昨年に引き続き、会費の600円減額と傷害・損害保険料会員負担の停止と損害事故の最大5千円会員負担と職群班班長手当制度、及び会費の夫婦割引制度と10年表彰会員の就業留保割引を実施しました。

3. 新規入会会員の拡大と退会の抑制

6月と11月に当センターが共催して一般市民を対象とした兵庫県シルバー人材センター協会主催の講習会が実施され、市広報などを活用した周知を行いました。会費の窓口納入や各種行事や市民センターまつりへの参加による、センターと会員がふれあう機会を設けました。入会説明会参加者は昨年比18名増の89名、入会者も7名増の55名となりました。一方退会者は昨年比12名増の49名で、会員数は年度末で6名増の481名となりました。特に女性会員が大きく増えています。ただし、会員の平均年齢が74.2歳と上がり、亡くなられた会員は7名に及ぶなど高齢化の影響が現れています。

(1) 令和6年度 会員数の動向

(単位:人)

前年度末会員数	説明会参加者	入会者	退会者	今年度末会員数
475	89	55	49	481

(2) 年度別会員数の動向

(単位:人・歳)

年 度	会 員 数			会員の平均年齢
	男 性	女 性	合 計	
27年度	244	150	394	71.1
28年度	252	149	401	71.3
29年度	241	145	386	71.6
30年度	259	147	406	71.9
令和元年度	268	155	423	72.5

令和2年度	277	173	450	73.0
令和3年度	263	183	446	73.3
令和4年度	265	199	464	73.5
令和5年度	266	209	475	73.9
令和6年度	267	214	481	74.2

4. 就業先の提供と就業会員の確保

- ① 入会説明会で当月の就業募集を紹介するとともに、理事会で募集状況を報告し、理事の協力を図りました。
- ② 職群班の班長手当制度を継続し、毎月の就業結果を各班長へ伝え、班活動活発化を進めました。また、剪定の予約を行い、計画的就業としましたが、会員の高齢化や体調不良によりすべての発注を受注できませんでした。

5. 生活支援事業の推進

料理講習会と介護予防講習会を実施しました。また、地域包括支援センターから多くの紹介をいただき、就業を開始しました。

6. 会員の安全就業の徹底

石飛が少ない刈刃の斡旋販売を継続しました。また、手持ち式防護ネットやチェーンソー用防護衣の貸し出しを行いました。

< 傷害事故・損害事故の年度別発生状況 >

本年度は剪定中に梯子から転落して死亡する事故1件と帰宅途中の転倒事故1件の傷害事故が発生しました。また、損害事故では刈払い機による石飛事故が2件発生しました。防石ネット使用やヘルメット着用の周知が必要です。

傷害事故・損害事故の年度別発生状況

(単位:件)

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
傷害事故	1	3	6	5	2	2	3	1	2	3
損害事故	3	4	3	2	3	4	2	5	3	4
計	4	7	9	7	5	6	5	6	5	7

7. 適正な受託と就業のための取り組み

- ① 職員会議を週1回実施し、情報の共有と指針の徹底を行いました。

- ② 新規依頼に対し、現場確認を必ず行いました。
- ③ 依頼に対し就業形態を詳しく調査し、関係資料や関係機関へ確認しました。

8. 広報活動や会員間情報共有活動

- ① 兵シ協講習会や入会説明会案内に市広報を活用しました。
- ② 市民センターまつりに会員・役員・職員で参加し、軽食販売、血管年齢測定、センター紹介掲示による紹介活動を行いました。
- ③ 職員用 LINEWORKS を活用し、会員の LINE とも繋ぎ情報共有を図りました。

9. 講習会・研修会等

次の講習会や研修会を実施いたしました。

令和6年度		内 容	
月	日	会議・事業名	備考・参加人数等
6	21	スマホ活用講習会	12名参加。(兵シ協主催)
7	22	生活支援講習会(料理)	18名参加
9	6	健康づくり講習	33名参加。認知症講習実施
10	30	シルバードライバーズスクール	39名参加。教習所にて安全運転教育実施
11	11・12	剪定講習会	12名参加。(兵シ協主催)
11	19	生活支援研修	17名参加。介護講習実施
12	10	しめ縄づくり講習会	10名参加。家庭のしめ縄を就業会員が指導
2	14	栗剪定講習会	15名参加。栗剪定士が基本から指導

10. 会員の交流と健康増進のための事業

親睦グラウンドゴルフ大会を6月に開催し、25名の会員が参加しました。恒例の親睦旅行を多数参加できるよう11月に変更して開催し、78名の会員が参加しました。交通事情による遅れや旅程が長かったこともあり苦労しましたが、みかん狩り等の和歌山方面バス旅行を楽しみました。また、同好会活動として「季ごころ」が新規に設置され、事務所窓口に折り紙等を使った季節の飾りつけをして明るい雰囲気づくりを実施されています。

11. 社会貢献活動に関する事業

参加会員は残念ながら昨年度から31名減り総勢71名となりましたが、昨年と同様に9月27日に篠山城跡の草刈・清掃ボランティアを実施しました。今年度も除草に加え、城跡北側植栽の剪定を行い、剪定くず処分を市担当部局に協力いただいたことも併せ、観光シーズンを前に城跡美化に向け大きな成果を上げる事が出来ました。

また、社会貢献活動を兼ねた兵シ協主催の剪定講習会を11月11日と12日の2日間、今田支所前の雑木を会員5名、市民7名が参加して実施しました。

令和7年度事業計画

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

令和7年度も当センターは、丹波篠山市の補助金及び国の運営補助及び高齢者活用・現役世代雇用(サポート事業)を活用して事業展開を図ります。なお、公益社団法人として求められる収支相償を満たす形で、過去からの剰余金を解消する予算立てを行うよう進めてまいります。

1. 事業内容

令和6年度と同等規模にて実施。事務費率は個人家庭向け受注を10%とする。公共・企業向けは12%とする。公共を令和8年度から包括契約方式へ移行できるように協議を加速させる。

2. 令和7年度制度運用項目

<会員>

- ・会費の減額を継続し、2,400円/年間と夫婦会員半額と長期会員割引を行う。
- ・保険料負担ゼロと事故負担金最大5,000円を継続する。
- ・理事・会員が主体的に企画・参加する場と行事を設け、会員主体の運営へ変えてゆく。
- ・退会を抑制する為、就業目的以外に会員がメリットと感じる事業を検討・実施する。

<理事会・職員>

- ・新役員及び職員で先進地他シルバーへ研修訪問・見学を実施し、今後の運営へ生かす。

<事務局>

- ・事務局職員体制の運用を更に改善する。(受注、指示、請求業務)
- ・公益法人認定法改正等への対応。

3. 重点活動

(1) 新規入会会員の拡大と退会の抑制

- 毎月20日に加え臨時もしくは追加入会説明会を実施し、入会機会を増やす。
- 入会案内チラシや公共施設へポスター設置を行う。
- 高齢者大学の開講式に出向き、入会案内を行う。
- 各種講習会等に一般市民の参加を呼びかけ、入会を促進する。
- 市広報紙に広告掲載や会員募集チラシを新聞折込し、入会を促進する。
- 新規入会の勧誘を会員へ働きかけるための仕組みを開始する。
- 未入会者や長期未就業の会員へ声掛けを行う事で会員増と退会抑制を図る。
- 企業(就業先やガイドブック等)への案内実施により就業開拓も兼ねる。

(2) 就業先提供と就業会員確保

- 新規就業機会の確保
 - ・公共就業の拡大へ取り組む。
- 就業情報の提供
 - ・事務局便りや電話に加え、「Smile to Smile」サービスを活用する。
 - ・就業意向調査や過去の就業状況を活用し、広く就業情報を提供し就業に繋げる。
 - ・職群班班長と密接に連携し、間違いやクレームを防止する。
- 職群班体制と受注能力の調整
 - ・剪定の予約受注と予約外受注のきめ細かな対応により受注に応える。

(3)生活支援事業の推進

- 家事支援会員の増強と就業開拓を進める

(4)会員の安全の徹底

- 就業事故ゼロに向けた取り組み

- ・安全委員会活動を活発化し、安全、適正就業推進月間(7月)を実施する。
- ・就業時における基本的安全対策を徹底(安全・適正就業基準)する。
- ・受注決定前の現場調査を徹底する。
- ・会員の意識向上を図るために会員啓発物を作成する。
- ・ヘルメットやチェンソー防護衣や草刈り防護ネットなど防護用具普及を図る。

- 交通安全の徹底

- ・運転免許や自動車等任意保険加入情報調査を継続整理し、安心な運転を推進する。
- ・自転車使用時のヘルメット着用の啓発を行う。

(5)適正な受託と就業のための取り組み

- ・長年就業是正を進める。
- ・新料金体系・契約方式の調査・検証を行う。
- ・フリーランス法に対し適切な対応をする。

(6)広報活動や会員間情報共有を行う

- 新聞や市広報へセンター活動の記事掲載を働きかける。
- 「Smile to Smile」サービスの普及活動を行う。
- 市民センターまつりに参加し、シルバー人材センターのPRと入会促進を図る。

4. 講習会・研修会実施について

- 生活支援講習(料理講習会)と家事支援講習会
- 健康講座を開催
- 果樹剪定講習会
- シルバードライバーズスクール
- 兵庫県シルバー人材センター協会主催講習の実施
- 雑木・垣根などの雑木剪定講習会と松の剪定講習会
- 会員へのスマホ講習を行う。

5. 会員の交流と健康増進のための事業について

- 同好会活動の活発化
- グランドゴルフ交流会の実施
- より多くの会員が参加する会員親睦旅行を企画する。
- しめ縄づくり講習会
- 文化講座

6. 社会貢献活動について

- 篠山城跡周辺の剪定と草刈・草引き奉仕作業(より多くの会員参加を求める。)
- 今田支所前雑木剪定及び市施設周辺の松剪定作業
- 市の気候非常事態宣言への協力と広報を行う。

令和7年度収支予算書
(令和7年4月1日～令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	令和7年度 予算	令和6年度 補正2後予算	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	105,099	121,959	△ 16,860	
受取配分金	93,000	106,000	△ 13,000	個人家庭包括契約
受取材料費	1,099	2,959	△ 1,860	
受取事務費	11,000	13,000	△ 2,000	
包括的契約による収益	3,565	0	3,565	
受取センター業務委託料	2,242	0	2,242	個人家庭包括契約
受取材料費等	1,323	0	1,323	個人家庭包括契約
労働者派遣事業収益	5,500	5,300	200	
労働者派遣事業収益	5,500	5,300	200	
受取会費	1,000	1,000	0	
正会員受取会費	1,000	1,000	0	
受取補助金等	27,148	26,480	668	
受取連合交付金	12,708	13,240	△ 532	国庫補助金減
受取市補助金	13,240	13,240	0	
受取県助成金	0	0	0	
受取市助成金	0	0	0	
キャリアアップ等助成金	1,200	0	1,200	正職員化他
受取負担金	400	429	△ 29	
受取負担金	400	429	△ 29	
特定資産運用益	1	1	0	
特定資産受取利息	1	1	0	
雑収益	31	31	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	30	30	0	
経常収益計	142,744	155,200	△ 12,456	
(2) 経常費用				
事業費	140,503	151,693	△ 11,190	
支払配分金	93,000	106,000	△ 13,000	個人家庭包括契約による
支払材料費	2,800	2,800	0	
給料手当	23,509	21,743	1,766	ベースアップ/正職員化
法定福利費	3,770	3,372	398	
退職給付費用	2,745	2,469	276	
福利厚生費	145	280	△ 135	
会議費	75	24	51	
旅費交通費	125	88	37	
通信運搬費	1,498	1,370	128	
減価償却費	244	663	△ 419	車両運搬具償却減による
什器備品費	420	90	330	貸出備品等購入による
消耗品費	1,358	1,374	△ 16	
修繕料	179	289	△ 110	
印刷製本費	381	361	20	
光熱水料費	50	45	5	
賃借料	2,049	2,006	43	
保険料	1,745	1,663	82	
研修費	0	10	△ 10	
諸謝金	184	49	135	
租税公課	2,214	2,982	△ 768	個人家庭包括契約による
支払負担金	472	456	16	
委託費	3,033	3,092	△ 59	サポート回数減による
教材費	108	17	91	
支払手数料	28	28	0	
貸倒損失	0	0	0	
雑費	371	422	△ 51	
管理費	4,545	3,859	686	
役員報酬	618	540	78	
給料手当	888	836	52	ベースアップ

令和7年度収支予算書
(令和7年4月1日～令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	令和7年度 予算	令和6年度 補正2後予算	増減	備考
法定福利費	145	139	6	
退職給付費用	84	88	△ 4	
福利厚生費	32	32	0	
会議費	15	18	△ 3	
役員等旅費交通費	433	233	200	
旅費交通費	20	27	△ 7	
通信運搬費	136	94	42	郵便料金改定による
什器備品	0	0	0	
消耗品費	189	141	48	表彰対象者増による
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	356	332	24	
賃借料	383	141	242	
保険料	212	202	10	
支払負担金	290	270	20	
委託費	655	682	△ 27	
支払手数料	24	21	3	
雑費	65	63	2	
経常費用計	145,048	155,552	△ 10,504	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,304	△ 352	△ 1,952	
当期経常増減額	△ 2,304	△ 352	△ 1,952	

2. 経常外増減の部

(単位：千円)

科 目	令和7年度 予算	令和6年度 補正2後予算	増減	備考
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 2,304	△ 352	△ 1,952	
一般正味財産期首残高	48,342	46,769	1,573	
一般正味財産期末残高	46,038	46,417	△ 379	
II 正味財産期末残高	46,038	46,417	△ 379	

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：千円)

科 目	令和7年度 予算	令和6年度 補正2後予算	増減	備考
【投資活動収支の部】				
<投資活動収入>				
固定資産売却収入	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
特定資産取り崩収入	0	0	0	
消費税納税負担準備積立取崩収入	0	0	0	
施設等整備資金積立資産	0	0	0	
配分金支払準備資金積立資産	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
敷金・保証金等支出	0	0	0	
預託金支出	0	0	0	
特定資産取得支出	0	0	0	
消費税納税負担準備積立支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	

2. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り予算額を超えて執行することができる。

令和7年度収支予算書内訳表
(令和7年4月1日～令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	実施事業等会計 (公1)	その他会計 (他1)	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	100,989	526	3,584	105,099
受取配分金	93,000	0	0	93,000
受取材料費	1,099	0	0	1,099
受取事務費	6,890	526	3,584	11,000
包括的契約による収益	2,821	103	641	3,565
受取センター業務委託料	1,498	103	641	2,242
受取材料費等	1,323	0	0	1,323
労働者派遣事業収益	5,500	0	0	5,500
労働者派遣事業収益	5,500	0	0	5,500
受取会費	402	280	318	1,000
正会員受取会費	402	280	318	1,000
受取補助金等	27,148	0	0	27,148
受取連合交付金	12,708	0	0	12,708
受取市補助金	13,240	0	0	13,240
受取県助成金	0	0	0	0
受取市助成金	0	0	0	0
キャリアアップ等助成金	1,200	0	0	1,200
受取負担金	0	400	0	400
受取負担金	0	400	0	400
特定資産運用益	0	0	1	1
特定資産受取利息	0	0	1	1
雑収益	30	0	1	31
受取利息	0	0	1	1
雑収益	30	0	0	30
経常収益計	136,890	1,309	4,545	142,744
(2) 経常費用				
事業費	139,194	1,309		140,503
支払配分金	93,000			93,000
支払材料費	2,800			2,800
給料手当	23,509			23,509
法定福利費	3,770			3,770
退職給付費用	2,745			2,745
福利厚生費	145			145
会議費	11	64		75
旅費交通費	125			125
通信運搬費	1,382	116		1,498
減価償却費	244			244
什器備品費	420			420
消耗品費	1,192	166		1,358
修繕料	179			179
印刷製本費	381			381
光熱水料費	50			50
賃借料	1,637	412		2,049
保険料	1,730	15		1,745
研修費	0			0
諸謝金	184			184
租税公課	2,214			2,214
支払負担金	32	440		472
委託費	3,033			3,033
教材費	108			108

令和7年度収支予算書内訳表
(令和7年4月1日～令和8年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	実施事業等会計 (公1)	その他会計 (他1)	法人会計	合 計
支払手数料	26	2		28
貸倒損失	0			0
雑費	277	94		371
管理費			4,545	4,545
役員報酬			618	618
給料手当			888	888
法定福利費			145	145
退職給付費用			84	84
福利厚生費			32	32
会議費			15	15
役員等旅費交通費			433	433
旅費交通費			20	20
通信運搬費			136	136
什器備品			0	0
消耗品費			189	189
修繕費			0	0
印刷製本費			356	356
賃借料			383	383
保険料			212	212
支払負担金			290	290
委託費			655	655
支払手数料			24	24
雑費			65	65
経常費用計	139,194	1,309	4,545	145,048
評価損益等調整前 当期経常増減額	△ 2,304	0	0	△ 2,304
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,304	0	0	△ 2,304
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,304	0	0	△ 2,304
一般正味財産期首残高	45,614	0	2,728	48,342
一般正味財産期末残高	43,310	0	2,728	46,038
II 正味財産期末残高	43,310	0	2,728	46,038

報告第 5 号

令和7年度資金調達及び設備投資見込みについて

公益社団法人丹波篠山市シルバー人材センター定款第35条の規定に基づき、令和7年度資金調達及び設備投資見込みについて、下記のとおり総会において報告する。

(1) 資金調達の見込みについて

借入の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借 入 先	金 額		使 途	
公1					

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法又は 取得資金の使途	
公1					

令和7年5月30日 提出

公益社団法人
丹波篠山市シルバー人材センター
理事長 武部正男

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	32,462	31,953	509
普通預金	31,486,974	27,517,507	3,969,467
未収金	9,875,051	11,422,046	△ 1,546,995
立替金	165,596	44,451	121,145
前払金	0	0	0
流動資産合計	41,560,083	39,015,957	2,544,126
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
施設等整備資金積立資産	4,000,000	4,000,000	0
配分金支払準備積立資産	11,000,000	11,000,000	0
消費税納税負担準備積立資産	2,000,000	2,000,000	0
特定資産合計	17,000,000	17,000,000	0
(2) その他固定資産			
建物	0	1	△ 1
車両運搬具	4	357,562	△ 357,558
什器備品	167,075	338,856	△ 171,781
建物附属設備	145,170	278,550	△ 133,380
預託金	29,410	29,410	0
その他の固定資産合計	341,659	1,004,379	△ 662,720
固定資産合計	17,341,659	18,004,379	△ 662,720
資産合計	58,901,742	57,020,336	1,881,406
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,337,308	8,386,586	△ 49,278
預り金	208,949	388,400	△ 179,451
未払消費税	2,013,500	1,476,400	537,100
流動負債合計	10,559,757	10,251,386	308,371
負債合計	10,559,757	10,251,386	308,371
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	48,341,985	46,768,950	1,573,035
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(17,000,000)	(17,000,000)	(0)
正味財産合計	48,341,985	46,768,950	1,573,035
負債及び正味財産合計	58,901,742	57,020,336	1,881,406

正味財産増減計算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	124,305,523	123,205,598	1,099,925
受取配分金	109,101,906	109,908,826	△ 806,920
受取材料費等	1,983,642	2,806,439	△ 822,797
受取事務費	13,219,975	10,490,333	2,729,642
包括的契約に係る収益	841,304	0	841,304
受取センター業務委託料	324,255	0	324,255
受取材料費等	517,049	0	517,049
労働者派遣事業等受託収益	5,507,700	5,495,600	12,100
労働者派遣事業等受託収益	5,507,700	5,495,600	12,100
受取会費	987,200	1,002,600	△ 15,400
正会員受取会費	987,200	1,002,600	△ 15,400
受取補助金等	26,480,000	25,705,000	775,000
受取連合交付金	13,240,000	12,165,000	1,075,000
受取市(区)町村補助金	13,240,000	13,240,000	0
雇用開発助成金	0	300,000	△ 300,000
受取負担金	429,000	278,800	150,200
受取負担金	429,000	278,800	150,200
特定資産運用益	2,197	206	1,991
特定資産受取利息	2,197	206	1,991
雑収益	22,360	36,143	△ 13,783
受取利息	4,121	224	3,897
雑収益	18,239	35,919	△ 17,680
経常収益計	158,575,284	155,723,947	2,851,337
(2) 経常費用			
事業費	153,286,283	150,633,374	2,652,909
支払配分金	109,101,906	109,908,826	△ 806,920
支払材料費等	1,904,482	2,660,106	△ 755,624
支払材料費等(包括的契約)	448,933	0	448,933
給料手当	21,719,559	19,474,434	2,245,125
法定福利費	3,282,546	3,169,220	113,326
退職給付費用	2,449,126	2,087,394	361,732
福利厚生費	276,475	87,184	189,291
会議費	18,234	19,452	△ 1,218
旅費交通費	82,798	104,752	△ 21,954
通信運搬費	1,190,528	1,186,343	4,185
減価償却費	662,719	1,378,863	△ 716,144
什器備品費	89,540	197,043	△ 107,503
消耗品費	1,180,232	1,313,589	△ 133,357
修繕費	285,164	68,090	217,074
印刷製本費	359,600	313,236	46,364
光熱水料費	44,186	40,667	3,519
賃借料	1,988,950	1,960,224	28,726
保険料	1,662,966	1,616,930	46,036
研修費	9,570	0	9,570
諸謝金	49,000	84,000	△ 35,000

科 目	当年度	前年度	増 減
租税公課	2,886,000	1,681,000	1,205,000
支払負担金	451,000	296,600	154,400
委託費	2,965,898	2,792,578	173,320
教材費	15,913	101,386	△ 85,473
支払手数料	25,355	33,215	△ 7,860
雑費	135,603	58,242	77,361
管理費	3,715,965	3,386,495	329,470
役員報酬	528,000	367,000	161,000
給料手当	835,858	768,240	67,618
法定福利費	130,580	129,527	1,053
退職給付費用	87,744	78,816	8,928
福利厚生費	11,300	1,200	10,100
会議費	9,144	7,284	1,860
役員等旅費交通費	202,570	206,916	△ 4,346
旅費交通費	19,200	9,040	10,160
通信運搬費	93,810	43,960	49,850
什器備品費	0	0	0
消耗品費	133,912	118,507	15,405
修繕費	0	0	0
印刷製本費	331,551	341,643	△ 10,092
賃借料	130,524	108,914	21,610
保険料	201,550	230,250	△ 28,700
支払負担金	252,200	269,780	△ 17,580
委託費	670,980	673,083	△ 2,103
支払手数料	16,720	2,475	14,245
雑費	60,322	29,860	30,462
経常費用計	157,002,248	154,019,869	2,982,379
評価損益等調整前当期経常増減額	1,573,036	1,704,078	△ 131,042
当期経常増減額	1,573,036	1,704,078	△ 131,042
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
建物除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	1,573,035	1,704,078	△ 131,043
一般正味財産期首残高	46,768,950	45,064,872	1,704,078
一般正味財産期末残高	48,341,985	46,768,950	1,573,035
II 正味財産期末残高	48,341,985	46,768,950	1,573,035

正味財産増減計算書内訳表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計 (公1)	その他会計 (他1)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	120,599,385	308,491	3,397,647	124,305,523
受取配分金	109,101,906	0	0	109,101,906
受取材料費等	1,983,642	0	0	1,983,642
受取事務費	9,513,837	308,491	3,397,647	13,219,975
包括的契約に係る収益	841,304			841,304
受取センター業務委託料	324,255			324,255
受取材料費等	517,049			517,049
労働者派遣事業等受託収益	5,507,700	0	0	5,507,700
労働者派遣事業等受託収益	5,507,700	0	0	5,507,700
受取会費	406,900	268,300	312,000	987,200
正会員受取会費	406,900	268,300	312,000	987,200
受取補助金等	26,480,000	0	0	26,480,000
受取連合交付金	13,240,000	0	0	13,240,000
受取市補助金	13,240,000	0	0	13,240,000
受取負担金	0	429,000	0	429,000
受取負担金	0	429,000	0	429,000
特定資産運用益	0	0	2,197	2,197
特定資産受取利息	0	0	2,197	2,197
雑収益	13,239	5,000	4,121	22,360
受取利息	0	0	4,121	4,121
雑収益	13,239	5,000	0	18,239
経常収益計	153,848,528	1,010,791	3,715,965	158,575,284
(2) 経常費用				
事業費	152,275,492	1,010,791	0	153,286,283
支払配分金	109,101,906	0	0	109,101,906
支払材料費等	1,904,482	0	0	1,904,482
支払材料費等(包括的契約)	448,933	0	0	448,933
給料手当	21,719,559	0	0	21,719,559
法定福利費	3,282,546	0	0	3,282,546
退職給付費用	2,449,126	0	0	2,449,126
福利厚生費	276,475	0	0	276,475
会議費	8,084	10,150	0	18,234
旅費交通費	82,798	0	0	82,798
通信運搬費	1,184,924	5,604	0	1,190,528
減価償却費	662,719	0	0	662,719
什器備品費	89,540	0	0	89,540
消耗品費	1,018,915	161,317	0	1,180,232
修繕費	285,164	0	0	285,164
印刷製本費	359,600	0	0	359,600
光熱水料費	44,186	0	0	44,186
賃借料	1,633,550	355,400	0	1,988,950

科目	公益目的事業会計 (公1)	その他会計 (他1)	法人会計	合計
保険料	1,662,966	0	0	1,662,966
研修費	9,570	0	0	9,570
諸謝金	49,000	0	0	49,000
租税公課	2,886,000	0	0	2,886,000
支払負担金	22,000	429,000	0	451,000
委託費	2,965,898	0	0	2,965,898
教材費	15,913	0	0	15,913
支払手数料	24,035	1,320	0	25,355
雑費	87,603	48,000	0	135,603
管理費	0	0	3,715,965	3,715,965
役員報酬	0	0	528,000	528,000
給料手当	0	0	835,858	835,858
法定福利費	0	0	130,580	130,580
退職給付費用	0	0	87,744	87,744
福利厚生費	0	0	11,300	11,300
会議費	0	0	9,144	9,144
役員等旅費交通費	0	0	202,570	202,570
旅費交通費	0	0	19,200	19,200
通信運搬費	0	0	93,810	93,810
消耗品費	0	0	133,912	133,912
印刷製本費	0	0	331,551	331,551
賃借料	0	0	130,524	130,524
保険料	0	0	201,550	201,550
支払負担金	0	0	252,200	252,200
委託費	0	0	670,980	670,980
支払手数料	0	0	16,720	16,720
雑費	0	0	60,322	60,322
経常費用計	152,275,492	1,010,791	3,715,965	157,002,248
評価損益等調整前当期経常増減額	1,573,036	0	0	1,573,036
当期経常増減額	1,573,036	0	0	1,573,036
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	0
車輜運搬具売却益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産売却(除却)損	1	0	0	1
経常外費用計	1	0	0	1
当期経常外増減額	△1	0	0	△1
他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,573,035	0	0	1,573,035
当期一般正味財産増減額	1,573,035	0	0	1,573,035
一般正味財産期首残高	44,041,163	0	2,727,787	46,768,950
一般正味財産期末残高	45,614,198	0	2,727,787	48,341,985
II 正味財産期末残高	45,614,198	0	2,727,787	48,341,985

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
車両運搬具購入資金積立資産	0	0	0	0
消費税納税負担準備積立資産	2,000,000	0	0	2,000,000
施設等整備資金積立資産	4,000,000	0	0	4,000,000
配分金支払準備資金積立資産	11,000,000	0	0	11,000,000
合計	17,000,000	0	0	17,000,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
車両運搬具購入資金積立資産	0	(0)	(0)	(0)
消費税納税負担準備積立資産	2,000,000	(0)	(2,000,000)	(0)
施設等整備資金積立資産	4,000,000	(0)	(4,000,000)	(0)
配分金支払準備資金積立資産	11,000,000	(0)	(11,000,000)	(0)
合計	17,000,000	(0)	(17,000,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	0	0	0
構築物	0	0	0
建物	267,904	267,904	0
建物附属設備	1,333,800	1,188,630	145,170
車両運搬具	5,369,518	5,369,514	4
什器備品	2,343,313	2,176,238	167,075
合計	9,314,535	9,002,286	312,249

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
高齢者就業機会確保事業費等補助金	連合会	-	6,300,000	6,300,000	-	—
雇用開発支援事業等補助金	連合会	-	6,940,000	6,940,000	-	—
高齢者就業機会確保事業費等補助金	丹波篠山市	-	13,240,000	13,240,000	-	—
合計		-	26,480,000	26,480,000	-	

附属明細書

1. 特定資産の明細

・特定資産について、財務諸表に対する注記に記載しているとおりのである。

2. 引当金の明細

・該当なし

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金 預金 未収金 立替金	手元保管	運転資金として	32,462	
	普通預金			
	丹波ささやま農協 篠山支店	運転資金として	31,197,187	
	丹波ささやま農協 丹南支店	運転資金として	248,857	
	中兵庫信用金庫 篠山支店	運転資金として	2,987	
	ゆうちょ銀行	運転資金として	37,943	
	請負・委任契約129件	シルバー人材センター事業請負・委任契約金	8,599,098	
	包括的契約27件	シルバー人材センター業務委託料	134,153	
	シルバー派遣事業事務処理委託料	第4四半期分	1,141,800	
	草刈刃代	シルバー人材センター事業に使用している	94,047	
包括的契約2件	会員業務委託料	71,549		
流動資産合計			41,560,083	
(固定資産)				
特定資産 その他 固定資産	配分金支払準備	普通貯金	配分金の支払いをするために管理	11,000,000
	積立資産	丹波ささやま農協 篠山支店	されている預金	
	施設等整備資金	定期貯金	シルバー人材センター事業の作業所等修理	4,000,000
	積立資産	丹波ささやま農協 篠山支店	設備資金として使用している	
	消費税納税負担準備	普通貯金	消費税納税を負担するために準備	2,000,000
	積立資産	丹波ささやま農協 篠山支店	されている預金	
	建物附属設備	かしの木やかた手洗い場・防犯用間仕切り	シルバー人材センター事業に使用している	145,170
車両運搬具	軽四トラック2台・軽自動車1台・普通自動車1台	シルバー人材センター事業に使用している	4	
什器備品	紙折り機等	シルバー人材センター事業に使用している	167,075	
預託金	自動車リサイクル料金	シルバー人材センター事業に使用している	29,410	
固定資産合計			17,341,659	
資産合計			58,901,742	
(流動負債)				
未払金 預り金 未払消費税	配分金332名	シルバー人材センター事業に供する	7,462,400	
		配分金の未払い金額		
	役員報酬等	役員報酬・旅費の未払金額	103,472	
	職員社会保険料等	職員社会保険料等の未払い金額	200,878	
		法人管理に要する社会保険料の未払い金額	8,307	
	退職給付費用	職員退職給付費用の未払い金額	40,662	
		法人管理に要する職員退職給付費用の未払い金額	1,458	
	支払材料費	支払材料費の未払い金額(請負・委任契約)	43,407	
		支払材料費の未払い金額(包括的契約)	33,450	
	委託費等	シルバー人材センター事業における委託費等の未払い金額	301,252	
	通信運搬費	シルバー人材センター事業における通信費の未払金	67,366	
	給料手当	職員時間外手当3月分	13,994	
	光熱水費	作業場電気料金の未払い額	570	
	消耗品費	丹波新聞・ガソリン代金の未払い額	18,692	
	印刷製本費	会員募集チラシの未払い額	41,400	
	職員社会保険料等	職員からの雇用保険料預り金	135,248	
	職員所得税等	職員からの源泉所得税等預り金	66,735	
	役員源泉税	役員からの源泉所得税預り金	2,712	
	発注者	口座振替手数料預り金	3,003	
		包括的契約の会員業務委託料預り金	1,251	
未払消費税	租税公課	シルバー人材センター事業の消費税未払い額	2,013,500	
流動負債合計			10,559,757	
負債合計			10,559,757	
正味財産			48,341,985	